A photograph of a large, modern warehouse interior. The space is filled with tall, industrial shelving units stacked with numerous cardboard boxes. The lighting is bright, creating a clean and organized environment.

第三者割当による行使価額修正条項付 第4回新株予約権の発行に関する補足説明資料

2020年10月21日

株式会社関通

証券コード：9326



本新株予約権の概要

名称	第4回新株予約権
割当日	2020年11月6日（金）
当該発行による潜在株式数	371,000株（発行済株式総数に対する比率：12.36%）
資金調達額（差引手取概算額）注	1,447,753,760円
当初行使価額	3,910円
下限行使価額	2,346円（当初行使価額の60%）
行使価額の修正条件	各行使請求の効力発生日（以下「修正日」という。）の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額。 但し、修正日にかかる修正後の行使価額が下限行使価額を下回る場合には、行使価額は下限行使価額。
割当方法・割当予定先	第三者割当の方法により、みずほ証券株式会社に割当。
行使期間	2020年11月9日から2022年11月8日まで（2年間）
その他	<停止指定条項> 当社は、割当予定先に対して、2020年11月10日から2022年5月8日までの期間中、割当予定先が本新株予約権を行使することができない期間を指定することができます。 <譲渡制限条項> 割当予定先は、本新株予約権について、当社の事前の書面による承諾を得た場合を除き、当社以外の第三者に対して譲渡を行うことはできません。

注：金額は、当初行使価額（発行決議日の直前取引日の終値）に基づき算出。

※ 詳細は、2020年10月21日付プレスリリース「第三者割当による第4回新株予約権の発行に関するお知らせ」をご参照ください。

当社は、今後もEコマース市場の成長が持続するものと予想しており、お客様の物流サービスに対するニーズに速やかに対応できるよう、積極的に設備投資を推し進めます。

臨機応変な資金調達

割当予定先の裁量による本新株予約権の行使に伴う資金調達を行いながら、当社の資金需要や株価の状況に応じて当社が停止指定を発することにより、臨機応変な資金調達を図ることが可能な設計となっております。

希薄化への配慮

発行後の当社株価動向にかかわらず、本新株予約権の行使による最大増加株式数が固定されていることから、行使価額の下方修正がなされた場合には潜在株式数が増加する転換社債型新株予約権付社債（一般的なMSCB）とは異なり、株式価値の希薄化が限定されております。

株価への影響

本新株予約権には停止指定条項が付与されており、当社株価動向等を勘案して、当社が割当予定先による本新株予約権の行使を希望しない場合は、停止指定期間を指定することができます。

次の設備等の投資に充当し、中長期的な成長基盤を確保してまいります。

資金使途	概要	充当予定額 (百万円) 注	支出予定時期
物流センターへの物流ロボットの導入	生産性への効果検証結果に基づき、物流ロボット導入の横展開を図るもの。 これまで以上に庫内作業が省人化・効率化され、今後の収益の増大に寄与できるものと考えております。	400	2020年12月～ 2021年2月
ソフトウェアの開発	多様なお客様ニーズ及び物流ロボットの導入等による倉庫内オペレーションの高度化に対応するための倉庫管理システム「クラウドトーマス」の機能強化、チェックリストシステム「アニー」の利便性の向上等の推進によるソフトウェア販売・利用サービスの強化。	300	2021年3月～ 2023年2月
物流センターの新設	賃貸借契約により1施設当たり約5,000坪相当の物流センター3施設を設置し、物流センターの総面積拡大による新規お客様の導入を推進し、将来的な売上高の拡大に寄与できるものと考えております。賃貸借契約に伴う敷金、物流設備及び付帯設備等の固定資産の取得に1施設当たり約249百万円、計約747百万円の投資を予定。	747	2021年3月～ 2023年2月

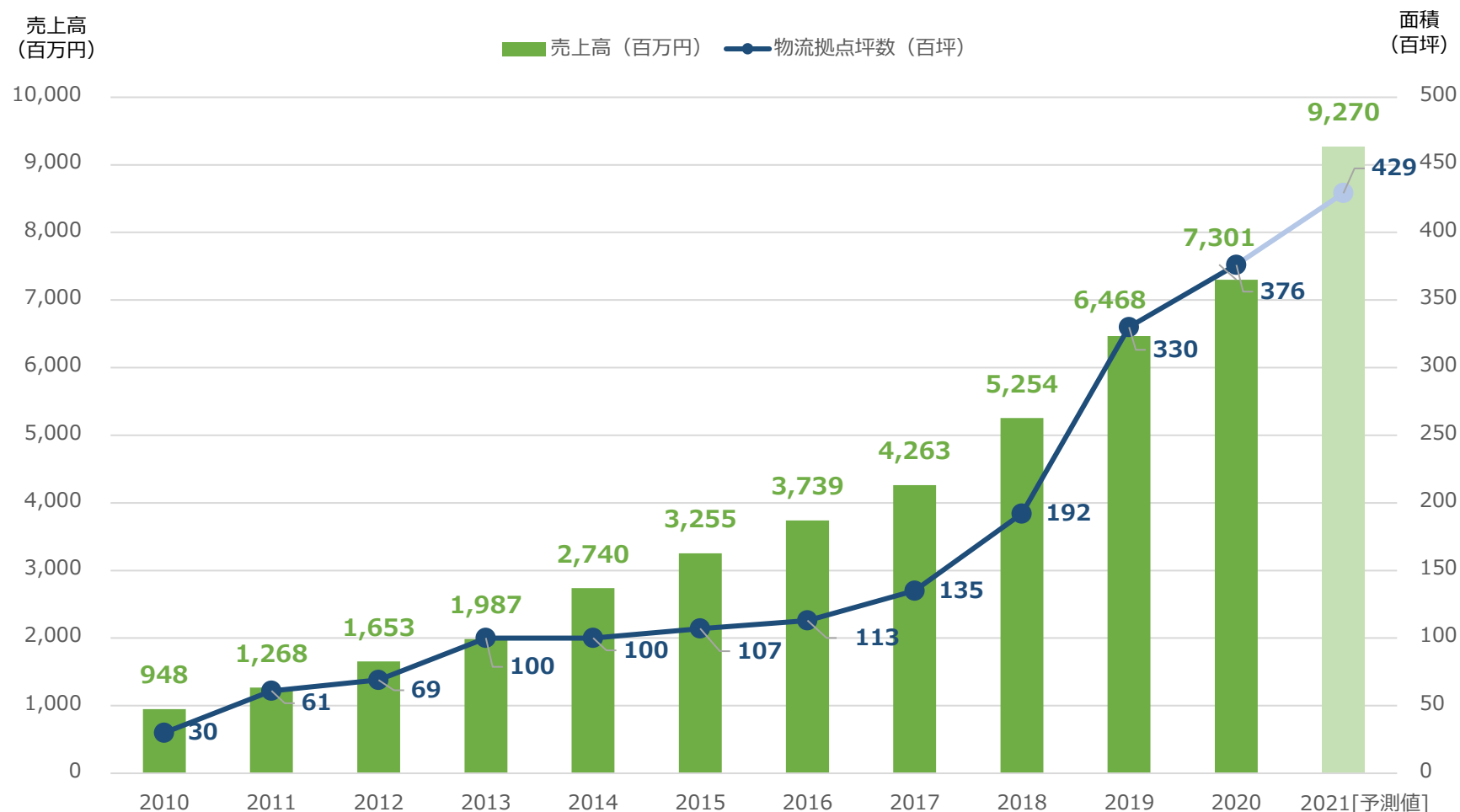
注：金額は、当初行使価額（発行決議日の直前取引日の終値）に基づき算出。

※ 詳細は、2020年10月21日付プレスリリース「第三者割当による第4回新株予約権の発行に関するお知らせ」をご参照ください。

当社における増床と売上高の推移

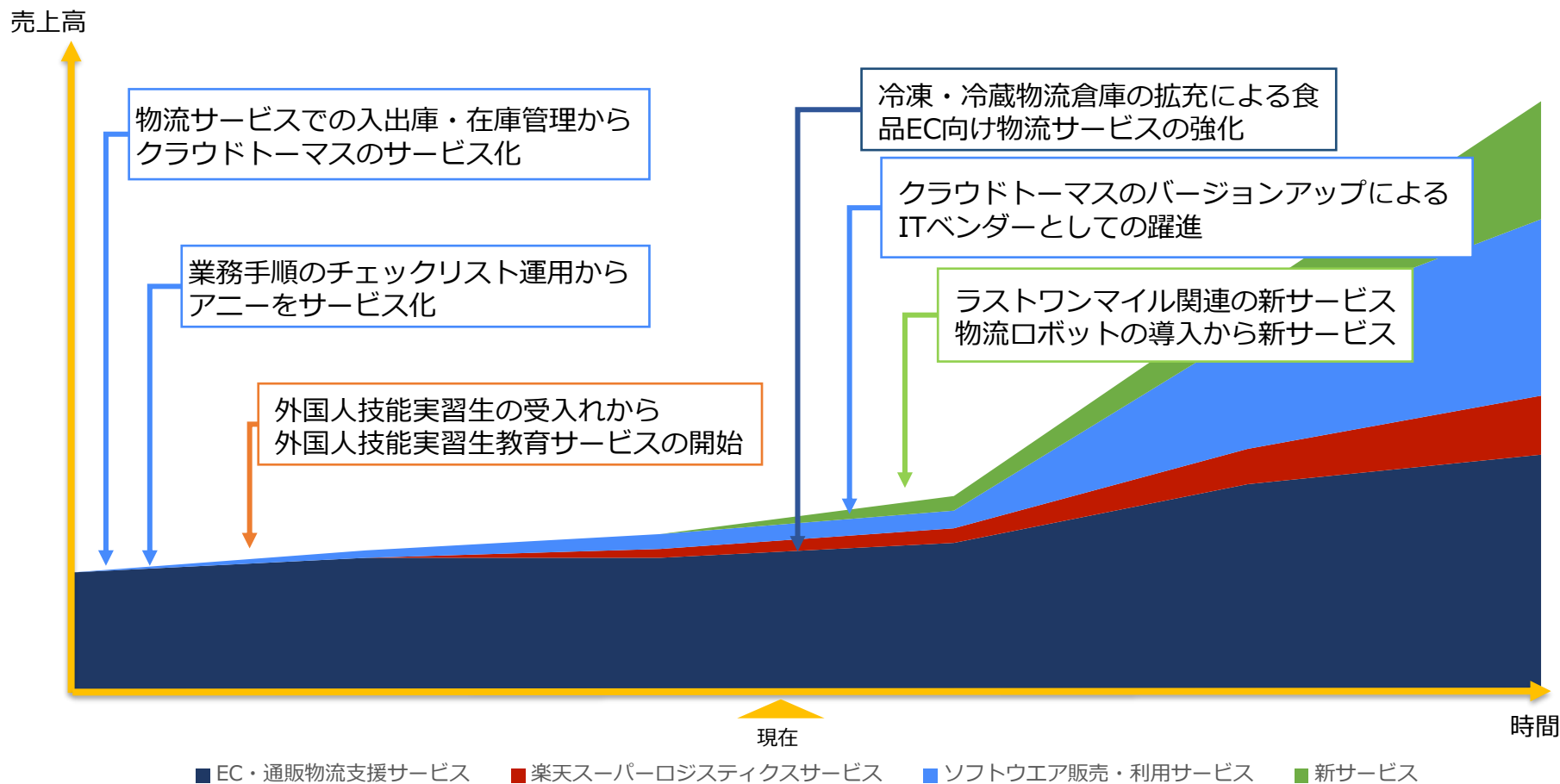
物流センターの面積拡大にともなって、売上高は順調に拡大。

今回の資金使途となる成長投資によって、物流センターの新設、生産性の向上、新サービス開発を促進。



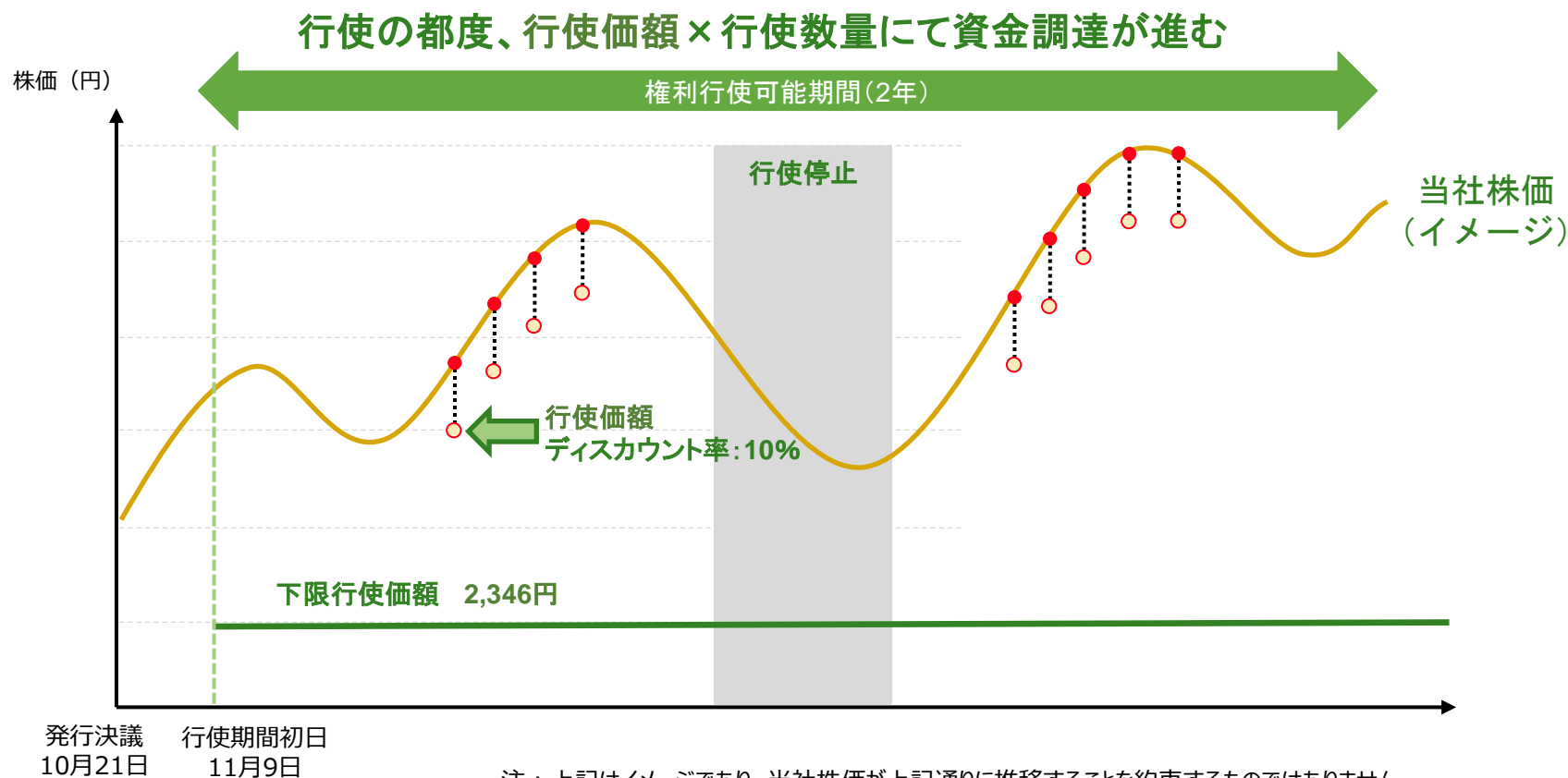
目指すべき将来の姿

AI・自動化・ロボットをキーワードに、物流現場のロボティクス時代に向けてそのノウハウを蓄積し、「物流テクノロジー」を進化させることで、確固とした事業基盤を構築します。



本新株予約権における資金調達方法について

- 行使価額は修正日の直前取引日の東証終値の90%に相当する金額に修正されます。
- 修正後の行使価額が下限行使価額を下回る場合、行使価額は下限行使価額になります。
- 当社から停止指定を行う事で、新株予約権の行使停止を何度も行うことができます。
- 今後の株価動向により、資金調達額は変動します。



注：上記はイメージであり、当社株価が上記通りに推移することを約束するものではありません

- 本資料は、当社の第三者割当による行使価額修正条項付第4回新株予約権の発行に関する情報提供を目的としたものであり、一切の投資勧誘又はそれに類似する行為を目的とするものではありません。
- 本資料において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。
- 投資を行う際には、必ず投資家ご自身の判断で行って頂くようお願い致します。



【お問合せ先】
株式会社関通 IR担当
お問合せについては、IR専用フォームをご利用ください。
URL : <https://www.kantsu.com/>

IR専用フォーム

